

## 令和3年度第一回教区寺院セミナー アンケート集計

### 講義1「禅語録に学ぶ」を聞いて如何でしたか

#### 【会場受講者】

- ・見ただけ・聞いただけ・感じただけ・思っただけ。あるがままの世界が言葉で表せないことが本来面目であり、と大変勉強になった。
- ・ 謹んで拝聴しました。
- ・ 批判的視点は持つべきですが、学者のみならず、祖師方を悉くその視点で断じることが愚僧には需要し難い。研究量、バイタリティには敬服しました。
- ・ 面白く拝聴。新鮮な響きあり。勉強しなければ。
- ・ わかったようでわからない。理論的だが具体的にはどうすれば良いのか。語録をどう読めばよいのか。関連性が知りたかった。
- ・ 私の勉強不足で中々難しい講義でした。「仏性とは空になること→不生不滅になる」を覚えます。
- ・ 不生不滅が原因で虚空という言葉にまとめられてしまい、経験内容を言葉に変えないで成仏とは空である、という結論に少し納得するところがあり、良い講義だと思った。
- ・ とても勉強になりました。たくさん資料を頂いても全部に目を通せないのもっと要点を絞ってほしかったです。
- ・ 難しい内容だったが、三種世間などについて理解が深まってよかった。
- ・ とても熱い先生でした。講義内容は私の知識の無さも影響していますが、少し難しく感じました。言いたいことはすべて言えたとおっしゃっていましたが、もう少し講義を聞きたいと思いました。
- ・ 久しぶりにこんな内容の講義を拝聴しました。最初から直球の内容で非常にわかりやすいお話でした。実に本派の教師の方らしい講義でした。この心持ちを忘れず、改めて「佛性」に向きあっていきたいと思います。
- ・ ありがとうございます。
- ・ まず、岩村氏の研究量と情熱と力強さに圧倒されました。小川隆先生の本は何冊か持っているが、それを疑って批判的に読もうとするなど、自分にはない価値観であったので、改めて物事を肯定も否定もする禅の教えに通じる思考のあり方を、何よりも学ばせていただきました。私自身、語録ともっと向き合うことを肝に命じたいと思います。
- ・ 「語録を読むときは、ある立場に立って物差し（先入観）をもって読んでしまうと本質を見誤る」という言及が印象に残りました。また空と虚空が別のものであるという観点も自分の中にはなかった視点でしたので、大変勉強になりました。（強いて言うならば、年間テーマの「直ぐに役立つ」という内容のものではなかったような・・）

#### 【Zoom オンライン受講者】（Web 回答）（15名）

見やすかった	支障なく見られた	見づらかった
5名 (33%)	4名 (27%)	6名 (40%)

- ・ 夢中で受講させていただきました。早速紹介の書籍を読みます。

・内容が高度であったが、これまで漠然としか捉えてなかった「空」の見識に対する理解が深まったのは有意義であった。

・30年以上前に岩村先生の講義を聴きましたが以前よりもパワフルで驚きました。研究者である岩村先生の講義は私には難解でしたが、今後「そうゆうことか！」と理解できる時が来るまで頭に留め置いておこうと思います。

・少し難解でしたが、大変勉強になりました。

・勉強になりました。もう一度「仏教思想のゼロポイント」などを読んでみたいと思います。

・基本を再確認することができて良かったと思います。

・大変勉強になりました。

・「仏性」「空」に対しての理解が足りていないと自覚しました。日々精進して学んでいかなければと改めて感じました。

・途中聞き取りにくくなってしまった

・勉強になる話しでしたが、もう少しゆっくりと聞けたら尚良かったです。

・空について、改めて学ぶことが出来ました。

・普段禅語録を読むことが少ないので良い刺激で、大変勉強に成りました

久しぶりに刺激のある講義。仏性の捉え方、普段のモヤモヤが晴れた感じ。宗門生が少ない今、教区で学べるのは

・自分が禅語や仏教用語をあいまいに理解してしまっていることに気付かされました。今回の講義内容も鵜呑みにせず、自分なりに精査したいと思います。

・大変興味深い講座でした

## 講義2「コロナ禍におけるインターネットの必要性」を聞いて如何でしたか

### 【会場受講者】

・コロナ禍はいつか終息・収束します。大切なことは、インターネットの利点・長所を使うということで、「使われる=振り回される」ということにならないよう、コロナ以前からの軸足をぶらさないようにすることが「アフターコロナ」では必要となってくるでしょう。

・インターネットという技術があって助かっている部分が、大きい(多い)ことが解った。

・わかりやすいお話でした。

・「正しい・間違っただ」の情報がわかりにくい世の中になっているのがこわいと思いました。

・インターネットによるオンラインがいかにこれからの世間に重要なのが聞けたので良かったと思う。

・時代に即した内容で良かったです。今後も時代に合わせた知識をアップデートする講座を希望します。

・外に出ることがままならない状況の中、ネットを利用していろいろなことを行うのは便利だと思う。しかし、デマやインチキが多いのも忘れてはいけない便利さがあれば怖さもある。私自身は発信するのが苦手なので、周りの方の協力が出来れば良いと思う。つなぎ手プロジェクトは良いなと思いました。

・多種多様な情報を共有できてよかった。

・誰の目から見て「大きな転換期」である事に疑う余地はないと思います。ただネットの信憑性を確保しなければ、なかなか進んで取り入れるのも難しいと思うので、そのあたりの

判断力を養わなければいけないと思いました。

・先生の伝えたいことはわかりました。山田氏から発せられる熱い思いに私も触発されました。正しい仏教の難しさ（伝えることの）は、一にも二にも自身の研鑽が必要ですが、それが「すべきことであり、したいことでもある」との言に、改めて僧侶として襟を正す思いとなりました。よろしければ zenjine.jp「禅人」というサイトを立ち上げたので、一度ご覧いただけたらと存じます。

・知らないティップスが多数あり、学びになりました（桜チェッカーやブラウザを複数使うのが望ましいなど）。特に「私たちは自分が納得できる情報を正しいと思いがちである」「発信する媒体がいかように変化しても、仏教そのものは変わらない」という言及に感銘を受けました。

#### 【Zoom オンライン受講者】(Web 回答) (14 名)

見やすかった	支障なく見られた	見づらかった
7 名 (50%)	7 名 (50%)	0 名 (0%)

- ・ほぼ知っている情報ばかりだった。
- ・応援する大切さを改めて感じました。
- ・勉強になりました。Facebook などとうまく発信して行きたいと思う反面、掲載画像、文面は気をつけたいと坎じました。
- ・僧侶と在家との感覚の違いを理解し、インターネットの必要性を感じました。
- ・インターネットの必要性を再認識しました。ポスターは活用させていただきます。
- ・情報を発信していくというのはハードルが高く感じますが、「応援する」ということも情報を発信することにつながるのだと気づかされました。
- ・インターネットの間違った情報は中々分かりづらい。正しい情報を発信し続けていく事で防いでいくしかないと分かった。
- ・講師の先生のお考えは、多方面にわたってよく伝わる内容でした。非常に考えさせられました。ただ、一方で、SNS でのつながりというものをどこまで考えるか、インターネットの必要性と SNS の良し悪しはまた別のような感じもいたします。SNS を積極的に利用する方も、そうでない方もいてよいようにも感じられました。
- ・間違った情報が拡散されやすい中、正しい情報をいかに伝えていくことが大切か良くわかりました。なりすまし評価を判定するサイトなど、知らなかった情報を知ることができ、参加して良かったです。
- ・コロナ禍で仏教関連の(有益、無益を含めた)情報が一気に増加したことは実感しています。ただ、私は過去に情報系の会社で勤めた経験があり、その中で「情報の発信疲れ」によって心を病んだ人々をたくさん見てきました。ゆえに、自分が情報を発信することについては慎重に見極めたいと思っています。
- ・宗派を超え、宗門人として今後の寺院運営を考える切っ掛けにねりました。
- ・インターネットの使い方の良し悪しかわかりよかったです
- ・必要性は感じていましたが、情報の信憑性や宗派間の交流がより進めたらと思います。全く手を出していない身として有り難かった。本当のことを伝える大切さを担っていると感じた。

### 3、オンラインでの聴講についてご意見を申し上げます。

#### 【会場受講者】

- ・選択肢としては「有り」と思います。
- ・とてもいい企画だと思います。
- ・いいことだと思います。
- ・オンラインの方がコロナ対策としてよいので、オンラインを主流にした方がよいと思う。
- ・会場とオンライン中継を組み合わせるのが良いと思いました。
- ・便利である事は間違いないと思います。個人的には2時間ぐらいの間、ずっと画面を見ているのはシンドイです。コロナ禍では仕方がないと思うが、どちらかと言えば会場に出向く方が良いと思う。
- ・必要であると思います。
- ・最初だったので今回は実際に参加することに決めましたが、感じがつかめて来ればズームでの参加もしてみようと思っています。
- ・とても良いと思います。次回は寺庭（育児中 授乳中）にもススメて、オンライン受講してもらいたいと思います。
- ・今回初のオンライン配信ありのセミナーということで、とても画期的で大切な一歩だと感じます。（配信にあたって準備や当日の差配は大変だったと思います。ありがとうございます。）山田氏の講義にもありましたが、留守番の寺族にも届けられるものなので、コロナの有無関係なくこれからも続けていっていただければと思います。ゆくゆくオンライン受講+レポート等の形で法階昇進が受けられるようになったらなお有り難いです。

#### 【Zoom オンライン受講者】（Web 回答）（17名）

今後も寺院セミナーのオンライン配信に参加したいですか？

参加したい	どちらでもない	参加したくない
16名 (94%)	1名 (6%)	0名 (0%)

- ・とても集中して受講することができました。特に、受講中に、自前の書籍や資料を参照できるので良かったです。
- ・スタッフの方には大変ご負担とは存じますが、またこうした機会を設けて頂けると有難いです。
- ・ぜひ、今後もオンライン配信を続けてください。画像は良く拝見できましたが、午前中の講義で音声聞き取りづらい部分がありました。
- ・少しマイクが聞き取りにくい部分はありませんでしたが、オンラインで視聴できて大変助かりました。
- ・資料などがPDFやパワーポイントで見れるとありがたいです。
- ・遠くからでも参加できるのでこれからも活用したいと思います。
- ・非常に良いと思います。今後も是非お願いいたします。
- ・オンライン配信はありがたかったです。住職・副住職だけでなく、寺族も参加しやすかったです。
- ・講義2は支障なく聞けたので良かった。
- ・決められた場所への往復の時間、全部を受けられるかどうかという選択の問題も含め、オ

ンライン配信をいただけることは大変助かります。今後も是非オンラインでの配信も併用いただけると幸いです。

・青年僧の会での zoom 講義は音声障害なく聞けましたが、今回講義 1 の中盤での音声障害がありました。どちらに原因があったのかわかりませんが、改善できればと思いました。支障なく参加することができました。会場までの移動の時間がない時など、オンライン配信での参加はとても有難いです。

・受講形式の選択肢が増えることは、そのまま受講機会の増加につながるので、良い対策だと思いました。

・会場来場者と別扱いではなく同等にして頂きたい。

・講義 1 のお話は大変よかったですのですが、マイクの位置が悪く聞き取りにくい所ごあり残念でした。

・初めてのオンラインのセミナーで良かったと思いますが参のが残念です、講義 1 で休憩の後音声にノイズが入り聞き辛かったのが残念でした。

・新鮮だからか夢中で聞くことができた。ただ、現場の空気感は味わえない。

#### 4、今後の教区寺院セミナーでどのような内容を希望されますか。ご意見をお聞

かせください。

##### 【会場受講者】

・永代供養墓 共同墓 etc.

・オンラインでの開催を今後も続けていただきたいと思いました。

・清水風外師（花園誌掲載しておられる方）のお話を望みます

・「禅語録」「禅問答集」に学ぶことができる内容。

・小川隆先生 柳幹康先生

・本山教学研究会の委員さんの講義

・LGBT、オンライン法要のノウハウ、持続可能性社会

・このようにオンラインで講義を受けられることはとても有意義な時間の使いかただと思います。今後もオンライン講義を行ってください。

・オンライン聴講の人でも修了証発行願が書けるようにした方が良いと思う。

・セミナー委員さんが参加されていないようです。もっと参加者を増やしては？

・今後もオンラインでの聴講があるならオンラインでも修了証の発行をしてほしい。

・これから先、小さなお寺がどう生き残るのか？ 大きなお寺は大丈夫でしょうが、小さいお寺は生活が大変。そのあたりの解決策を聞きたい。新たなことを始めるにあたって資金がかからないことを前提にした話を聞きたい。

・初め出欠を FAX で送ろうと思いましたが、最終的にはメールで行いました。電話をし、女性のかたが電話に出られてファックスを送る旨をお伝えしたところ、電話を切られてしまいました。このような事案が起これるのであれば、FAX の受付先を FAX 専用の電話が有るお寺などに変えて欲しい。寺院セミナー開催はワクチンがもう少し出回ってからの方が安心して参加できる。

- ・人権に関する、現地学習会を希望します。
- ・年間テーマそのものの内容を希望します。
- ・今後の寺院の運営の仕方。
- ・各寺院の「納骨堂」の取り組み及び建築物を知りたいと個人的に思います。墓じまいが増えていきますので。
- ・お寺に深く関わる法律の勉強（特に財務の面）。

#### 【Zoom オンライン受講者】（Web 回答）

- ・今回の午前の講義のような内容を希望します。学びを深める指針になるからです。
- ・執行部にお任せします。
- ・保険、資金管理、セキュリティー、リスクマネジメント、寺院に於けるコンプライアンス、
- ・兼務寺の維持管理、後継者問題などなど
- ・ハイブリッドでの開催を希望します。
- ・今後の寺院はどうか（地域社会の高齢化、人口減）にある中で檀家減少にどのように対応すべきか。と言った内容の講義があるといいように思います。
- ・寺院の運営について 部内、法類の役割について
- ・他寺院の取り組み事例紹介等
- ・今日のように宗派を問わず、活躍されている僧侶の方のお話をお聞きしたいです。
- ・防災について
- ・コロナ禍における檀信徒とのかかわり方 現在の葬送に対する意識の変容の分析とともに今後の葬送のありようを考える 家や先祖に対する考え方と多様性を尊重する社会とのあり方
- ・宗教の役割の一つである葬儀が、過度にビジネス化されつつある中で、どのような対応策を考えていくべきかについて、など
- ・特にないです。また次回以降も参加させていただきたいと思います。
- ・花園大学教授、佐々木閑著『ネットカルマ』について。「ネットカルマ」を唱えた著者が、コロナ禍で現在ユーチューバーとして活躍なさっておられます。YouTube に飛び込んだときの心境、そして、その前後で心境に変化があったのかどうか、お話を聞いてみたいです。
- ・臨濟録について。臨濟宗のお経について。
- ・今回のようにズームで参加できる機会を増やして欲しいです
- ・宗派間の交流が図られる内容があればと思います。
- ・今回のような研修。臨濟の専門学、他宗派の方のお話の組み合わせが絶妙だった。